



【冬期開園期間】11/11(木)～2022年4/7(木) ※12/30(木)～2022年1/1(土・祝)は休園
 【開園時間】午前10:30～午後15:30(最終入園は午後3:00まで) ※しばらくのあいだ「もぐもぐタイム」「なるほどガイド」は、屋外のみの実施となります。こども牧場での「ふれあいの時間」はしばらくのあいだ中止となっております。

旭山動物園だより

発行所

旭川市旭山動物園
 動物図書館
 ☎0166-36-1104

ライオンとアフリカタテガミヤマアラシが来園！



愛媛県のとべ動物園から来園した「イオ」(メス)は2020年6月3日生まれの1歳。写真は11/9の放飼場に出る練習をしたときのものです。



長野県茶臼山動物園から来園した「ショーロン」(オス)は「かば館」内のダテウの隣りにいます。2020/6/8生まれ

10/19、アフリカタテガミヤマアラシのオス「ショーロン」が来園しました。同じ日の深夜には、ライオンのメス「イオ」が旭山動物園にやってきました。「ショーロン」は環境にも慣れたようで、気温が高めの晴れた日には外放飼場に出てました。ライオンの「イオ」は寝室や外放飼場などの環境に慣れてからの展示になります。環境に慣れるまで、しばらくお待ちください。



ちなみに、2018年8月に来園した「オリト」は現在4歳。たてがみも体つきも立派なオスライオンに成長しました。

小学生の皆さんが対象の動物読書感想文コンクールの作品募集が12/1(水)から始まります！

22回目を迎える「動物読書感想文コンクール」の作品募集が12/1(水)から始まります。実際にあった動物の話、人間と動物の関わりや動物と環境問題について書かれた本を読んで、自分の思いを表現してみませんか。応募要領や応募用紙は、公式ホームページからダウンロードして使えるほか、「動物図書館」や「サポートセンター」でも配布しています。旭川市内にお住まいの方は、市内の小学校に配布している用紙を使用できます。

第22回 旭川市旭山動物園 動物読書感想文コンクール 応募要領

対象：小学生

募集期間：11/11(木)～12/1(水)

応募方法：動物図書館、サポートセンター、公式ホームページからダウンロードして使えるほか、旭川市内にお住まいの方は、市内の小学校に配布している用紙を使用できます。

応募締切：12/1(水) 11/24(月)

6/17ふ化のキングペンギンのヒナが放飼場に出てきています

「ペンギン館」の外放飼場にキングペンギンのヒナが出てきています。「ペンギン館」で飼育しているどんなペンギンよりも大きく、存在感も大きいのですが、まだ成長します。雪どけの頃にこの茶色い幼綿羽は抜け、大人と同じ羽毛にはえ換わります。キングペンギンのヒナは、もう1羽(8/29ふ化)育っていますよ。【写真は11/2撮影】



動物画コンクール入選作品展示会は2か所の会場で12/12(日)まで開催中

8/1～9/24まで募集していた「動物画コンクール」の表彰式が、10/31と11/3に行われました。これまで幼児から小学生を対象にしていた動物画コンクールですが、今回は中学生から大学生まで対象を拡大し作品を募りました。幼児の部・小学生の部の入選作品は正門そばの「いこいの広場休憩所」で、中学生から大学生の入選作品は「ほっきょくぐま館」そばの「やすらぎの森休憩所」にて12/12(日)まで展示しています。ぜひ見に行ってくださいね。



10/21ブラッザゲノンの「モモ」が産卵しました

「サル舎」のブラッザゲノンの「モモ」が、10/21に産卵しました。昨年7月の産卵に続き2年連続となります。元気なあかちゃん、しっかりと「モモ」をつかんでいますし、「モモ」もしっかりお母さんしています。あかちゃんは親とは異なる毛色ですが、尻尾は大人並みに長いのは驚きます。【写真は11/2撮影】



防寒対策、防雪対策、動物たちは終えたようです。エゾウサギの毛も白くなりました。エゾシカもゴウゴウとした濃い茶色の冬毛になりました。オスのツノも立派になりました。動物たちの冬対策は完了したようです。先日、園内のハルニレの木にオオスズメバチがとまっていました。秋に生まれた女王バチです。働きバチもオスのハチはすでに命を終えています。女王バチは越冬し、春に出てきて巣を作り始めます。寒くて雪の多い冬は生き物たちの「耐力」を感じる季節ですね。暖かくしてお越しください。

公式ホームページのほか、各種SNSでも情報を発信中です。



環境パネル展「考えてみよう わたしたちにできること」



「ほっきょくぐま館」そばの「やすらぎの森休憩所」内や動物舎にある「やってみよう！」と書かれた緑色のパネルを見たことがありますか？これらのパネルは園内スタッフ手作りの「考えてみよう わたしたちにできること」環境パネル展示です。旭山動物園では、訪れる皆さんに飼育している動物たちのこと、動物たちの「ふるさと」の状況を知っていただけるようガイドや手書き看板などを使って紹介しています。このパネル展示は、「こういうことをやってみれば、その動物が暮らす環境がより良くなるきっかけになる」ということを考えるものになっています。野生動物も私たち人間も、地球に棲む生き物です。一緒に暮らしているからこそ、人間が野生動物たちの生活や環境のことを考えて行動できたら、地球全体が幸せになれるんだと思います。「わたしたちにできること」、ぜひ一緒に考えてみませんか。



↑「やすらぎの森休憩所」では園の取り組みや認証マークについてなどを展示。←「やってみようパネル」です。